

様式集

様式第1号（第4条関係）	ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付申請書
様式第2号（第4条関係）	事業計画書【事業区分：新商品等開発事業】
様式第2号の2（第4条関係）	事業計画書【事業区分：販路開拓事業】
様式第3号（第4条関係）	誓約書兼役員名簿及び照会承諾書（法人申請用）
様式第3号の2（第4条関係）	誓約書兼名簿及び照会承諾書（個人申請用）
様式第4号（第5条関係）	ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付（不交付）決定通知書
様式第5号（第6条関係）	ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金に係る補助事業の変更（中止）承認申請書
様式第5号別紙（第6条関係）	収支予算
様式第6号（第6条関係）	ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金に係る補助事業の変更（中止）承認通知書
様式第7号（第7条関係）	ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業完了報告書
様式第7号別紙（第7条関係）	事業報告書【事業区分：新商品等開発事業】
様式第7号別紙の2（第7条関係）	事業報告書【事業区分：販路開拓事業】
様式第8号（第8条関係）	ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金確定通知書

大牟田市長 様

申請者住所
事業所所在地
商号又は名称
代表者名（役職名）（氏名）
連絡担当者（職名）（氏名）
電話番号

ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付申請書

ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金に係る補助事業を次のとおり実施したいので、ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱第4条の規定により補助金の交付を申請します。

1 補助事業区分、申請回数

- （1）新商品等開発事業（申請回数：1回目・2回目）
（2）販路開拓事業（申請回数：1回目・2回目）

2 補助事業の目的及び内容

補助事業計画書（様式第2号）のとおり

3 補助事業に要する経費及び補助金交付申請額

補助事業に要する経費	円
補助対象経費	円
補助金交付申請額	円

様式第2号（第4条関係）

【事業区分：新商品等開発事業】

事業計画書

商号又は名称 _____ (業種 _____)

1 実施計画

補助事業で行う事業の名称	
実施時期	年 月 日 ~ 年 月 日
補助事業で行う事業の目的	
取組内容及び規模	
指導・助言等の依頼（予定）	(1) 専門家 <input type="checkbox"/> よろず支援拠点 <input type="checkbox"/> 農商工連携アドバイザー <input type="checkbox"/> 中小企業119 <input type="checkbox"/> 認定支援機関()の推薦する専門家 (2) 依頼内容（複数選択可） <input type="checkbox"/> ブランディング <input type="checkbox"/> 商品開発 <input type="checkbox"/> デザイン <input type="checkbox"/> 販売戦略 <input type="checkbox"/> マーケティング <input type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> 商標登録 <input type="checkbox"/> その他()
大牟田市の農産品・特産品	<input type="checkbox"/> 利用あり（品名等 _____） <input type="checkbox"/> 利用なし
補助事業の効果	
開発した商品の想定販売先 想定販売方法	

2 収支予算

(1) 経費明細表

(単位：円)

経費区分	事業に要する経費※ (税込額)	補助対象経費 (税抜額)	補助金交付申請額 (B) × 2 / 3 以内 (千円未満切捨)
機械装置導入費			/
開発費			
広告宣伝・ 販売促進費			
委託費			
合 計	(A)	(B)	(C)

※ 見積書など経費の内容と金額がわかるものを添付してください。

(2) 資金調達内訳

(単位：円)

区分	事業に要する経費	備考
自己資金		
市補助金	(C)	
その他		
合計額	(A)	

様式第2号の2（第4条関係）

【事業区分：販路開拓事業】

事業計画書

商号又は名称 (業種)

1 実施計画

出展先の概要	補助事業の名称	(商談会等の名称)への出展事業
	出展方法	現地出展 ・ WEB出展
	開催日	年 月 日 ～ 年 月 日
	会場（所在地）	()
	主催者	
	商談会等の特色、 選んだ理由	
商品の概要	出展商品名称	
	商品内容・特色	大牟田市の農産品を利用している場合 ()
	販売価格	
出展計画	出展小間数・面積	(小間数) (面積)
	会場配置人員	
	現在の取引内容	主な取引先 ()
		取引先数 () 件
		月間販売個数 () 個
	出展の目標	新たな取引先 ()
		新たな取引先数 () 件
1年後の月間販売個数 () 個		
上記目標に向けた取組内容		
補助事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日	
指導・助言等の 依頼内容（予定）	(1) 専門家 <input type="checkbox"/> よろず支援拠点 <input type="checkbox"/> 農商工連携アドバイザー <input type="checkbox"/> 中小企業119 <input type="checkbox"/> 認定支援機関 () の推薦する専門家 (2) 依頼内容（複数選択可） <input type="checkbox"/> 商品企画（ブランディング） <input type="checkbox"/> 商品開発・改良 <input type="checkbox"/> デザイン <input type="checkbox"/> 営業戦略 <input type="checkbox"/> 出展・売場展開 <input type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> その他 ()	

2 収支予算

(1) 経費明細表

(単位：円)

経費区分	事業に要する経費※ (税込額)	補助対象経費 (税抜額)	補助金交付申請額 1回目(B)×2/3以内 2回目(B)×1/2以内 (千円未満切捨)
広告宣伝・ 販売促進費			/
委託費			
合 計	(A)	(B)	(C)

※ 見積書など経費の内容と金額がわかるものを添付してください。

(2) 資金調達内訳

(単位：円)

区分	事業に要する経費	備考
自己資金		
市補助金	(C)	
その他		
合計額	(A)	

年 月 日

誓約書兼役員名簿及び照会承諾書

大牟田市長 様

所在地 _____
(法人名)

申請者氏名 _____

電話番号 _____

私は、大牟田市が大牟田市暴力団排除条例に基づき、ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱（以下、「要綱」という。）による補助金の利用により暴力団を利することがないように、暴力団員はもとより、暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を要綱による補助金の対象から排除していることを認識したうえで、要綱第2条第2項第2号の規定について説明を受け、これを了解し、下記事項について誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、補助金交付の決定の取消し等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

記

- 1 要綱第2条第2項第2号のいずれにも該当しません。
- 2 役員名簿に相違ないことを誓約するとともに、私及びこの名簿に記載した者について、要綱第2条第2項第2号に規定する要件に係る確認のため、暴力団又はその構成員との関係の存在に関し、大牟田警察署に照会することを承諾します。

《役員名簿》※履歴事項全部証明書に記載のある役員等について記入してください。

役職	ふりがな	性別	生年月日
	氏名		
代表者			T・S・H 年 月 日
			T・S・H 年 月 日
			T・S・H 年 月 日
			T・S・H 年 月 日
			T・S・H 年 月 日

備考1 この書面に記載された個人情報については、個人情報の保護に関する法律〔平成15年法律第57号〕の規定により、上記以外の目的には使用しません。

2 裏面の記入要領を参照し、記載してください。

〔ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱（暴力団排除条項）第2条

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者は、補助金の交付の対象としない。

- (2) 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団（同条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者

記 入 要 領

- 1 この書面には、次に該当する者を記載すること。
 - (1) 株式会社については、取締役（代表取締役を含む。）及び執行役（代表執行役を含む。）
 - (2) 合名会社又は合同会社については、社員
 - (3) 合資会社については、無限責任社員
 - (4) 社団法人又は財団法人については、理事（代表理事を含む。）
 - (5) (1) から (4) までに掲げる法人以外の法人については、(1) から (4) までに掲げる役職に相当する地位にある者
 - (6) 法人格を有しない団体については、代表者及び団体の規約において重要な意思決定に直接関与することとされる者
 - (7) 次に該当する場合は、(1) から (6) に掲げる者のほか、次の者
 - ア 支配人を置く場合は、支配人
 - イ 支店長、営業所長その他の者に契約事務を委任する場合は、支店長、営業所長その他の者
- 2 氏名は、戸籍に記載されている氏名を楷書で記載すること。

(個人申請用)

様式第3号の2 (第4条関係)

年 月 日

誓約書兼名簿及び照会承諾書

大牟田市長 様

住 所 _____

申請者氏名 _____

電 話 番 号 _____

私は、大牟田市が大牟田市暴力団排除条例に基づき、ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱（以下、「要綱」という。）による補助金の利用により暴力団を利することがないように、暴力団員はもとより、暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を要綱による補助金の対象から排除していることを認識したうえで、要綱第2条第2項第2号の規定について説明を受け、これを了解し、下記事項について誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、補助金交付の決定の取消し等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

記

- 1 要綱第2条第2項第2号のいずれにも該当しません。
- 2 名簿に相違ないことを誓約するとともに、私及びこの名簿に記載した者について、要綱第2条第2項第2号に規定する要件に係る確認のため、暴力団又はその構成員との関係の存在に関し、大牟田警察署に照会することを承諾します。

《名簿》

	ふりがな 氏 名	性別	生年月日
申請者			T・S・H 年 月 日
			T・S・H 年 月 日
			T・S・H 年 月 日
			T・S・H 年 月 日

備考1 この書面に記載された個人情報については、個人情報の保護に関する法律〔平成15年法律第57号〕の規定により、上記以外の目的には使用しません。

- 2 裏面の記入要領を参照し、記載してください。

【ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱（暴力団排除条項）】 第2条

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者は、補助金の交付の対象としない。

- (2) 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団（同条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者

記 入 要 領

- 1 この書面には、次に該当する者を記載すること。
 - (1) 株式会社については、取締役（代表取締役を含む。）及び執行役（代表執行役を含む。）
 - (2) 合名会社又は合同会社については、社員
 - (3) 合資会社については、無限責任社員
 - (4) 社団法人又は財団法人については、理事（代表理事を含む。）
 - (5) (1) から (4) までに掲げる法人以外の法人については、(1) から (4) までに掲げる役職に相当する地位にある者
 - (6) 法人格を有しない団体については、代表者及び団体の規約において重要な意思決定に直接関与することとされる者
 - (7) 次に該当する場合は、(1) から (6) に掲げる者のほか、次の者
 - ア 支配人を置く場合は、支配人
 - イ 支店長、営業所長その他の者に契約事務を委任する場合は、支店長、営業所長その他の者
- 2 氏名は、戸籍に記載されている氏名を楷書で記載すること。

様式第4号（第5条関係）

産 第 号
年 月 日

団体等の名称

代表者氏名

大牟田市長

ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付（不交付）決定通知書

年 月 日付けで申請のあった補助金について、次のとおり交付（不交付）を決定したので通知します。

記

1 補助事業区分、申請回数

（1）新商品等開発事業（申請回数：1回目・2回目）

（2）販路開拓事業（申請回数：1回目・2回目）

2 補助事業の名称

3 補助対象金額

4 補助金額

交付条件

- ・補助対象事業の内容又は補助対象経費の20%以上の変更をするときは、市長の承認を受けること。
ただし、変更の承認にあたり、補助金の交付決定額の増額はしないものとする。
- ・補助事業を中止するときは、市長の承認を受けること。
- ・補助事業が予定の期間内に完了しないとき、又は遂行が困難となったときは、速やかに市長に報告してその指示を受けること。
- ・補助事業の実施状況及び成果等について報告又は調査に対応すること。

5 不交付の理由（不交付の場合のみ）

年 月 日

大牟田市長 様

申請者住所
事業所所在地
商号又は名称
代表者名（役職名）（氏名）
連絡担当者（職名）（氏名）
電話番号

ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金に係る
補助事業の変更(中止)承認申請書

年 月 日付け産第 号で交付決定のあった補助事業について、下記
のとおり変更(中止)したいので、ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費
補助金交付要綱第6条の規定に基づき申請します。

記

- 1 補助事業区分、申請回数
（1）新商品等開発事業（申請回数：1回目・2回目）
（2）販路開拓事業（申請回数：1回目・2回目）
- 2 補助事業の名称
- 3 変更（中止）の理由
- 4 変更内容（※変更の場合のみ）
- 5 変更後の収支予算（※変更の場合のみ）
別添様式第5号別紙のとおり

様式第5号別紙（第6条関係）

収支予算

（1）経費明細表

（単位：円）

経費区分		事業に要する経費 （税込額）※1	補助対象経費 （税抜額）	補助金交付申請額 （B）×補助率 （千円未満切捨）	
機械装置 導入費	変更前			/	
	変更後				
開発費	変更前				
	変更後				
広告宣伝・ 販売促進費	変更前				
	変更後				
委託費	変更前				
	変更後				
合 計	変更前	(A)	(B)		(C)
	変更後				

※1 見積書など経費の内容と金額がわかるものを添付してください。

※2 補助率 （1）新商品等開発事業 2/3以内

（2）販路開拓事業 1回目：2/3以内、2回目：1/2以内

（2）資金調達内訳

（単位：円）

区 分		事業に要する経費	備 考
自己資金	変更前		
	変更後		
市補助金※	変更前	(C)	
	変更後		
その他	変更前		
	変更後		
合計額	変更前	(A)	
	変更後		

※補助対象経費が増額しても、補助金の交付決定額は増額しません。

年 月 日

団体等の名称
代表者氏名

大牟田市長

ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金に係る
補助事業の変更(中止)承認通知書

年 月 日付で変更（中止）承認申請のあった補助事業については、ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱第6条第2項の規定に基づき、下記のとおり承認したので通知します。

記

1 補助事業区分、申請回数

- （1）新商品等開発事業（申請回数：1回目・2回目）
（2）販路開拓事業（申請回数：1回目・2回目）

2 変更（中止）承認の対象となる事業及びその内容

3 変更承認決定額（※変更の場合のみ）

変更承認後の経費の配分は、次のとおりとする。

（単位：円）

経費の区分	変更補助事業に要する経費	変更補助対象経費	補助金変更承認額
機械装置導入費			/
開発費			
広告宣伝・販売促進費			
委託費			
合計			

大牟田市長 様

申請者住所
 事業所所在地
 商号又は名称
 代表者名（役職名）（氏名）
 連絡担当者（職名）（氏名）
 電話番号

ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助事業完了報告書

年 月 日付け産第 号で補助金交付決定のあった補助事業が完了したので、ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱第7条の規定に基づき報告します。

記

1 補助事業区分、申請回数

- （1）新商品等開発事業（申請回数：1回目・2回目）
（2）販路開拓事業（申請回数：1回目・2回目）

2 補助事業の名称

3 補助金交付決定通知額

4 支出内訳

(単位：円)

経費区分	事業に要した経費 (税込額) ※1	補助対象経費 (税抜額)
機械装置導入費		
開発費		
広告宣伝・販売促進費		
委託費		
合 計		
①補助対象経費合計に補助率を乗じた金額 ※2		
②補助金交付決定通知書に記載されている補助金額 (変更承認で補助金額を変更した場合は変更後の額)		
③補助金額 (①または②のいずれか低い額、千円未満切捨)		

※1 領収書など経費の支払が確認できる書類を添付してください。

※2 補助率 (1) 新商品等開発事業 2/3以内
 (2) 販路開拓事業 1回目：2/3以内、2回目：1/2以内

様式第7号別紙（第7条関係）

【事業区分：新商品等開発事業】

事業実施報告

1 補助事業の取組内容

実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
補助事業の 取組内容 注) 取組内容について具体的に記載してください。	
指導・助言等の 内容	(1) 専門家 <input type="checkbox"/> よろず支援拠点 <input type="checkbox"/> 農商工連携アドバイザー <input type="checkbox"/> 中小企業119 <input type="checkbox"/> 認定支援機関（ ）の推薦する専門家 (2) 依頼内容（複数選択可） <input type="checkbox"/> ブランディング <input type="checkbox"/> 商品開発 <input type="checkbox"/> デザイン <input type="checkbox"/> 販売戦略 <input type="checkbox"/> マーケティング <input type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> 商標登録 <input type="checkbox"/> その他（ ） (3) 指導・助言内容
大牟田市の 農産品・特産品	<input type="checkbox"/> 利用あり（品名・製造者等 ） （品名・製造者等 ） <input type="checkbox"/> 利用なし
開発した商品の 販売先、販売方法 （予定含む）	

2 補助事業の成果等

<p>補助事業の 成果</p> <p>注) 本事業の実施を通じて得られた成果について具体的に記載してください。 (新商品による売上増加等)</p>	
<p>今後の 事業方針</p> <p>注) 補助事業完了後の事業活動の展開について具体的に記載してください。</p>	

様式第7号別紙の2（第7条関係）

【事業区分：販路開拓事業】

事業実施報告

1 補助事業の取組内容

出展先の概要	補助事業の名称	(商談会等の名称)への出展事業
	出展方法	現地出展 ・ WEB出展
	開催日	年 月 日 ～ 年 月 日
	会場（所在地）	()
	主催者	
取組内容等	実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
	出展商品名称	
	販売価格	
	出展小間数・面積	(小間数) (面積)
	会場配置人員	
	取組内容 注) 具体的に記載してください。	
	指導・助言等の内容	<p>(1) 専門家 <input type="checkbox"/>よろず支援拠点 <input type="checkbox"/>農商工連携アドバイザー <input type="checkbox"/>中小企業119 <input type="checkbox"/>認定支援機関 () の推薦する専門家</p> <p>(2) 依頼内容（複数選択可） <input type="checkbox"/>商品企画（ブランディング） <input type="checkbox"/>商品開発・改良 <input type="checkbox"/>デザイン <input type="checkbox"/>営業戦略 <input type="checkbox"/>出展・売場展開 <input type="checkbox"/>販路開拓 <input type="checkbox"/>その他 ()</p> <p>(3) 指導・助言等の内容</p>

2 補助事業の成果等

<p>補助事業の 成果</p> <p>注) 本事業の実施 を通じて得られ た成果について 具体的に記載し てください。 (売上増加等)</p>	
<p>今後の 事業方針</p> <p>注) 補助事業完了 後の事業活動の 展開について具 体的に記載して ください。</p>	

様式第8号（第8条関係）

産 第 号
年 月 日

団体等の名称
代表者氏名

大牟田市長

ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金確定通知書

年 月 日付けで事業完了報告のあった補助金については、次のとおり確定しましたので、ウィズ・アフターコロナ対応新商品開発等支援事業費補助金交付要綱第8条の規定により通知します。

補助事業の名称	
補助金確定額	

補助事業者の責務

- ・ 補助事業に関する帳簿、証拠書類を整理し、事業年度終了後5年間保存しなければならない。
- ・ 補助事業による取得財産等について、補助事業の完了後においても善良な管理者の注意をもって管理し、補助金交付の目的に従ってその効果的運用を図らなければならない。
- ・ 補助事業の完了後においても、補助事業に関する成果やその他市長が必要と認める事項についての報告を求めたときは対応すること。